

生活体験

第13回

10日間

優しいホストファミリーとたくさんの動物との出会い

オーストラリア・ジュニアホームステイ & イルカと動物ふれあい体験



楽しい小学校訪問、一緒に授業体験

プログラム参加費 259,000円

旅行代金 11歳以下 126,000円
12歳以上 156,000円 * 帰国日年齢

期間 2017年3月27日(月)~4月5日(水)
* 出発日の前日は、事前研修会です

対象・定員 小学校3年生~中学校3年生
20名(最少催行8名)

場所 ニューサウスウェールズ州
ポートステイブンス

協力 ルーラル・ツーリズム

利用航空会社 キャセイパシフィック航空

*プログラム参加費・旅行代金の詳細は『研修概要』の項目をご参照ください

プログラム

- 3/26 (日) 夕刻 事前研修会
- 3/27 (月) 朝 成田空港出発 (香港乗継)
- 3/28 (火) 朝 シドニー空港到着
日中 シドニー市内見学
(オペラハウス・ハーバーブリッジ・動物園)
夕方 ホストファミリーとマッチング
- 3/29 (水) 終日 小学校訪問 (Salamanda School)
(日本文化紹介)
- 3/30 (木) 終日 イルカウォッチング、海水浴
ピクニックランチ
- 3/31 (金) 終日 野生コアラ見学、BBQランチ
サンドボード体験、ショッピング
- 4/1 (土) 終日 ホストファミリーと過ごす
- 4/2 (日) 終日 ホストファミリーと過ごす
- 4/3 (月) 終日 小学校訪問
(日本文化紹介)
- 4/4 (火) 午前 ホストファミリーとお別れ
午後 シドニーにて博物館見学、ショッピング
夜 シドニー空港出発(乗継)
- 4/5 (水) 午後 成田空港到着、通関後解散

*日本文化紹介は、学校訪問で行います。

*天候等によりスケジュールが変更になる可能性があります。



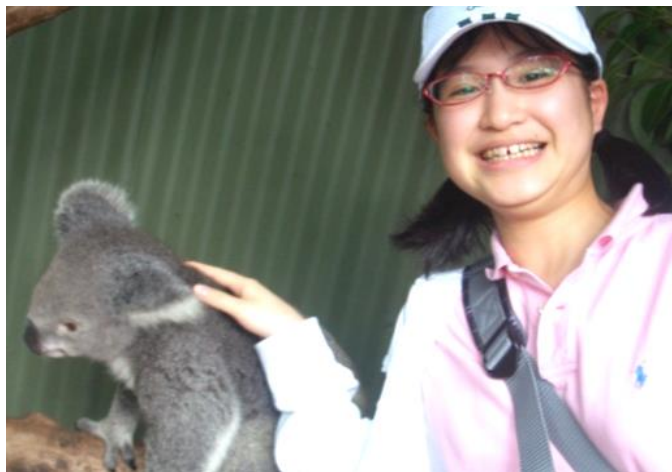
沢山の動物と触れ合えるチャンス!

特色

- ホームステイは1家庭に原則として2名
* 全体人数が奇数の場合は3名の場合があります。
- 海岸沿いの避暑地に滞在(野生のイルカが見れます)
- 小学校での交流(英語が話せなくても、友達を作れます)
- シドニー市内見学

現地情報

- 気候 : 夏の終わりで、毎日心地よい晴天が続きます。
海水浴も楽しめます。
- 気温 : 最高気温 25℃ 最低気温 15℃ (3・4月)
- 時差 : 日本が1時間遅れています。
- 現地通貨 : オーストラリアドル



コアラのさわり心地は…



サンドボード体験



クラスメイトと



まだ帰りたくないな…

体験記

兵庫県 小6 女子

生まれて初めての海外が、このホームステイでした。オーストラリアを地図で教えてもらったことはありましたが、知っていたことは『大きな大陸で日本とは違ったかたちをしていること』や『コアラやカンガルーがいて日本とは赤道をはさんで反対側の国』ということしかわかりませんでした。映画『ファインディング・ニモ』で、オペラハウスがシドニーにあると覚えていましたが、行ってみると「ここがオーストラリアのシドニーだ!」と感動しました。ホストファミリーの家は部屋が広くて、きれいででした。ホストファミリーの親戚が訪ねて来て、日本の家族について質問を受けました。上手に答えられませんでした。少しは伝わったかなと思いました。質問がわからない時には、ジェスチャーや単語でゆっくり話していただき、本当に優しくてあたたかい方ばかりでした。ホストマザーとファーザーには、いろいろな体験をさせてもらいました。浮き輪みたいなものをボートで引っ張ってもらい海で遊びました。日本の海より塩の感じがうすく思いました。少しずつ、日常生活や会話に慣れました。オーストラリアのきゅうりは大きくて、日本のきゅうりとは食感も違いました。あっという間の時間でした。たくさんの貴重な体験をさせてもらいました。オーストラリアの自然の大きさと人々のあたたかさ、その自然を守るための文化を体験させてもらい、本当に勉強になりました。これからもっと勉強をして、日本のことをきちんと伝えられるようにしていきたいと思いました。そして、またホストファミリーに会いにオーストラリアへ行きたいです。

体験記

香川県 小5 男子

ほくがオーストラリアに行って学んだことは、三つあります。一つ目は、言葉が分からなくても心が通じるということです。ホストファミリーや、お店で話している時に英語が分からないことがたくさんありました。そんな時はジェスチャーなどを使って、自分なりに工夫して伝えたいことを表現すると、ほくの気持ちや言いたいことを分かって下さいました。例えば「よく眠れましたか」と聞く時に、手を合わせて眠るまねをされたので、ほくも相手の気持ちや伝えたいことが分かりました。二つ目は、オーストラリアの人はすごくやさしいということです。テレビなどで外国の人が「日本人はとてもやさしい」や「気がついてくれる」と言っているのをよく見かけました。だから、外国の人は、あまりやさしくなったり、気づかいができていなかったりする人が多いかと思っていました。だけどホストファミリーは、ほくがシャワーをあげている時にバスタオルをかえてくださったり、お昼ごはんが用意されているのに、ねんのために持たせてくれたりして、とてもうれしかったです。三つ目は、世界はとても広いということです。日本とオーストラリアは、全然ちがいました。日本は、くつをぬいで家にあがるけど、オーストラリアは土足です。日本にはたくさん自動はん売機があるけど、オーストラリアでは自動はん売機をめぐって見ませんでした。オーストラリアと日本は、たくさんのちがいがありました。だから、世界の一つ一つのちがいは、ものすごくあるんだなと思いました。ほくは、オーストラリアに行ってたくさんの経験をつみました。初めてのこともたくさんありました。海外に行くことはもちろん、飛行機に乗るのも初めてでした。この経験を生活にしっかり生かして行きたいと思いました。また、他の国にも行きたいと思いました。